

ステークホルダーエンゲージメント

当社は各ステークホルダーとの共有価値の創造に向け、相互コミュニケーションと信頼関係の構築に努めています。



株主・投資家

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により対面での説明会の開催や面談の実施が難しい状況ではありましたが、コミュニケーション機会の質・量の維持・向上に向け、積極的にオンラインを活用した活動を行いました。例年実施している定時株主総会や決算説明会等に加え、機関投資家の皆さまを対象に長期ビジョンSanten 2030説明会や戦略説明会等を実施しました。

投資家の皆さまからは、目を取り巻く社会課題解決に向けた当社の長期的なコミットメントへの期待の声や中期的な成長の具体指標の開示に対するリクエストも頂戴しています。2021年5月に実施したMTP2025説明会では、中長期目標の考え方や具体指標も開示しています。引き続き皆さまからのご意見のもと、経営の質向上およびIR活動の改善に努めていきます。



MTP2025説明会 (2021年5月)



患者さん・目の悩みを抱える人々

当社は「People Centricity」を社員が大事にする価値観の中心に掲げています。

2020年度は、患者さんの実態調査や患者さん講演会の実施をはじめ、さまざまな部門で、People Centricityに基づく活動が活発化しました。例えば患者さんのエンゲージメントと体験の向上を支援することを目的とした、研究開発部門の「ISOP (In Service of Patients)」という取り組みの中では、春季カタル治療薬「Verkazia」を使用する子どもたちのためにデザインされた、環境に優しいパッケージの点眼補助具の開発を開始しました。今後、子どもたちや親御さんに試用いただき、フィードバックを頂戴する予定です。

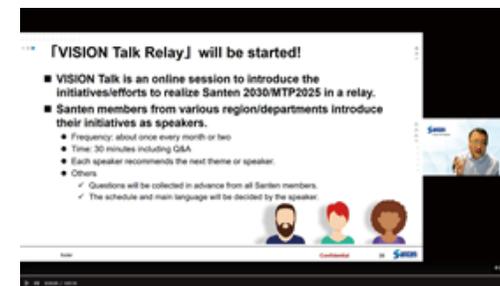
引き続き、患者さんをはじめとする人々の声を事業活動に取り入れることで、人々の「見る」を通じた幸せ、および目を取り巻く社会課題の解決を目指していきます。



社員

2020年度は、社員の長期ビジョンへの理解・参画を目的に、継続的なコミュニケーションを行ってきました。具体的には、長期ビジョン発表前から社内報を通じて眼科のさまざまな最新動向を提供するとともに、長期ビジョン発表の場「VISION Meeting」や定期的な対話機会「VISION Talk」をオンラインで実施しました。また長期ビジョン実現に向けた提案を社員から募集しています。なおVISION Talkは、開催回によって内容は異なりますが、例えば社長が長期ビジョンに関連する直近の取り組みや背景などを共有するとともに、社員からの質問に回答するなど、インタラクティブに実施しています。言語は、日本語、英語、中国語で配信しています。

また、社員の柔軟な働き方を実現する人事制度、時間や場所にとらわれずデジタルテクノロジーを活用できるデジタルオフィスの展開を加速させています。



第3回 VISION Talk (2021年6月)